

## プロジェクトのねらい

- ☝ エネルギー政策転換を生かした県内産業の活性化
- ☝ 成長産業であるエネルギー関連産業の集積
- ☝ エネルギーに関連する新技術の開発

本県では、太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギー等の導入促進を進めるエネルギー政策の転換に取り組んでおり、こうした取り組みによって、エネルギー関連の市場が急速に拡大することが予測されています。

そこで、エネルギー関連の企業の誘致や、新たな技術開発が期待される分野への中小企業の新規参入促進、ベンチャーの事業化促進などに取り組み、エネルギー政策転換を生かした県内産業の活性化を図ります。



太陽光発電との組み合わせ技術の開発

## 具体的な取り組み

## 1 エネルギー関連企業の誘致

☞ 今後、成長が見込まれるエネルギー関連産業を県内に集積するため、企業誘致施策「インベスト神奈川2ndステップ」のプロモーション活動を重点的に展開し、エネルギー関連企業を誘致します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① インベスト神奈川2ndステップによるエネルギー関連企業の誘致	県	企業誘致に向けたプロモーション活動の展開		

## 2 エネルギー関連産業への参入促進

☞ エネルギー関連産業への中小企業の新規参入を促進するため、工場などへの再生可能エネルギーの導入をめざし、大企業・大学などが参加する「神奈川R&D推進協議会」と連携して、中小企業と大企業との共同によるスマートファクトリー普及モデルの開発と実証試験に取り組みます。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① スマートファクトリー普及モデルの開発・実証試験	県 民間	共同研究	研究・実証試験	実証試験

## 3 エネルギー関連ベンチャーの事業化促進

☞ エネルギー関連ベンチャーの事業化を促進するため、事業化をめざすエネルギー関連の有望なプロジェクトを全国から募集し、「明日を担うかながわエネルギーベンチャープロジェクト(仮称)」として評価・採択したうえで、エネルギー関連産業の実務に精通した総合プランナーが、事業化に至るまで一貫して支援します。

主な取組内容	実施主体	2012	2013	2014
① エネルギー関連プロジェクトの事業化促進	県	プロジェクトの募集・採択、事業化促進		